

## 学会認定・修練施設など

- ・厚生労働省 臨床研修指定病院
- ・厚生労働省 臨床修練指定病院
- ・日本医学放射線学会専門医修練機関
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本緩和医療学会認定研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設
- ・日本高血圧学会認定専門医研修施設 I
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医制度関連認定施設
- ・日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
- ・日本産婦人科学会専門研修連携施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医(新生児)暫定認定施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医(母胎・胎児)暫定認定施設
- ・日本循環器学会循環器専門医研修施設
- ・日本消化管学会胃腸科指導施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本整形外科学会認定医制度研修施設
- ・日本脊椎脊髄病学会クリニカル・フェロー研修施設
- ・日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
- ・日本大腸肛門病学会関連施設
- ・日本胆道学会認定指導医制度指導施設
- ・日本手外科学会研修施設
- ・日本糖尿病学会教育関連施設
- ・日本認知症学会専門医制度教育施設
- ・日本内科学会認定医制度教育病院
- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設
- ・日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本病院総合診療医学会認定施設
- ・日本病理学会研修認定施設B
- ・日本麻酔科学会認定病院
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・日本臨床腫瘍学会認定研修施設

## ACCESS

### 電車利用の場合

- JR神戸線「三ノ宮」駅または阪急電鉄・阪神電車「神戸三宮」駅、JR神戸線「新長田」駅から神戸市営地下鉄西神中央行に乗り換え「名谷」駅下車、徒歩10分。

### バス利用の場合

- 神戸市営地下鉄「名谷」駅下車、市営バス76番(神の谷一名谷駅循環)で「神戸医療センター前」下車、徒歩3分。
- JR神戸線「垂水」駅・山陽電車「山陽垂水」駅下車、垂水東口から山陽バス名谷駅前で「神戸医療センター下」下車、徒歩3分。



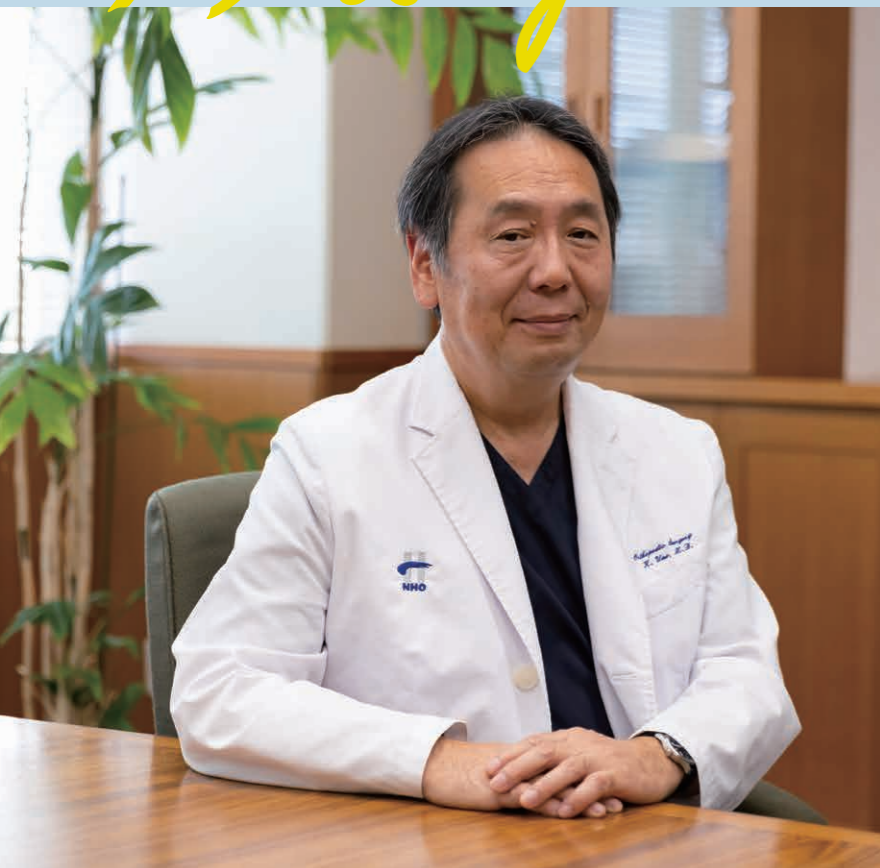
独立行政法人 国立病院機構  
神戸医療センター  
Kobe Medical Center

〒654-0155 兵庫県神戸市須磨区西落合3-1-1  
https://kobe.hosp.go.jp/  
TEL. 078-791-0111 (平日8:30~17:15)  
FAX. 078-791-5213  
E-MAIL: 412-kenshu\_i@mail.hosp.go.jp



Kobe Medical Center  
Organization  
KOBEMEDICAL  
CENTER

研修医募集案内



院長 宇野 耕吉

多くの知識や技術に触れ、  
高い志を持った医師への一步を  
踏み出してください。

神戸医療センターは、昭和60年(1985)から臨床研修指定病院として、30年以上研修医の育成に務めてまいりました。当院は国立病院機構という立場から公共・公益性を基に医療を提供していく使命感が強く、医師も非常に高い意識と高レベルな技術を持って勤務しています。また、30の診療科を有しており、中規模病院の特性を生かしてそれぞれの連携はとてもスムーズです。診療科の垣根を越えて何でも話し合い、対応できる。これは、現代のチーム医療において貴重な点であり、幅広い診療能力を修得すべき研修医にとっても大きな力になることでしょう。当院としても、こうした空気を大切に、一人ひとりが向上できるような環境づくりに日々努めております。

医療テクノロジーも日進月歩の時代。しかし、どんな最新機器を使うとしても、大事なことは医師としての感性と技術を磨くことです。当院では研修期間中、手技を行う機会が多数あります。多くの経験を積み、様々な教えや考えと出会い、患者さんのことを一番考えられる志の高い医師を目指し、ここから確かなスタートを切っていただきたいと思っております。

自由度の高いプログラムや  
充実した研修環境の中で  
成長を実感できます。

初期研修は、専門医を目指す前段階として医師の基礎をつくる大事な期間です。神戸医療センターでは、チーム医療の中で基本的な診療の知識や技能をしっかりと身に付けてもらうことを第一に、手術や検査など専門的な手技にも積極的に取り組んでもらえるような研修を行っています。プログラムは、必須研修を終えた後の2年目の8カ月間は自由に研修科を選択でき、将来進みたい科がある人、未だ迷っている人こちらにも応えられる柔軟性のある構成となっています。

また当院は、研修医を取り巻く環境でも高い評価を受けています。研修医室は全診療科の後期研修医(専攻医)もデスクを置いており、疑問に思うことや相談したいことが聞きやすい雰囲気です。そしてすべての指導医に共通するのは、「良い医師を育てたい」という熱心な思い。こうした空気は、臨床研修指定病院としての歴史の中で自然と育まれてきました。

研修が終了する頃と最初を比べると、その成長は著しいものです。当院で同じ志を持つ仲間たちと切磋琢磨し、周りから多くのことを吸収し、充実した研修期間を過ごしてほしいと願っています。



プログラム責任者 内科部長 指導医  
消化器内科 宮崎 博之

## HOSPITAL GUIDE

### 基本理念・基本方針

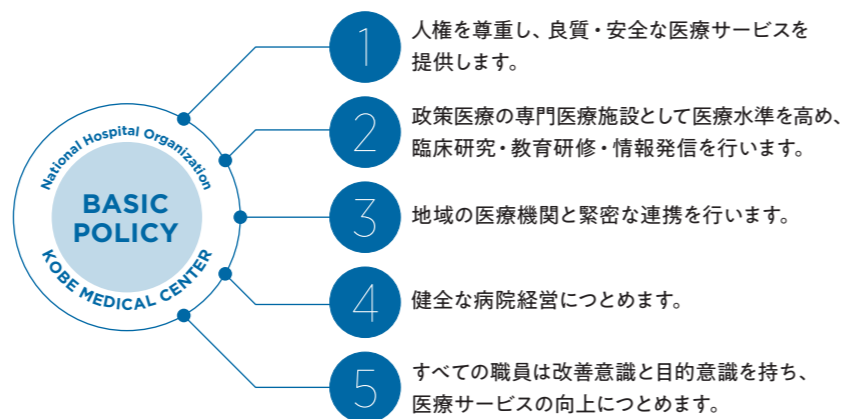
■ 独立行政法人  
国立病院機構の理念

私たち国立病院機構は国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のためにたゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます。

■ 神戸医療センターの理念

すべての人の立場にたった医療サービスを提供します。

■ 神戸医療センターの基本方針



### 診療科

- 内科
- 糖尿病内科
- 感染症内科
- 心療内科
- 精神科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外科
- 消化器外科
- 乳腺外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 呼吸器外科
- 形成外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産科
- 婦人科
- 眼科
- 耳鼻いんこう科
- リハビリテーション科
- 放射線科
- 放射線治療科
- 麻酔科
- 緩和ケア内科
- 病理診断科
- 腫瘍・血液内科

### 高度医療を担う主な医療機器





2022年神戸大学卒業  
研修医1年目

01

当院を選んだ決めてはなんですか。

学生時代に見学・実習した際の先生方の雰囲気の良いさに惹かれました。また初期研修医の先輩方が活躍されている姿が印象に残りました。3年目以降の後期研修プログラムがあることも魅力的でした。

研修や研修以外で、良かった点や気づいた点などあれば教えてください。

初期研修医の人数は多くなく、一人ひとりが様々な症例・手技を経験でき、活躍可能な環境です。研修医室は初期研修医・後期研修医(専攻医)が同室のため、同期・先輩方とも仲良く、雰囲気の良い中で研修ができています。上級医の先生方は熱心に指導してくださり、また気軽に相談もできるため、日々大変勉強になっています。



充実した学びで未来へ。  
先輩研修医が伝える  
神戸医療センターの研修の魅力



2021年近畿大学卒業  
研修医2年目

04

当院を選んだ決めてはなんですか。

私は内科志望であり、3年目以降も内科専攻医として残ることが可能であったからです。また、初期研修医のうちから経験させていただける手技がかなり多く、それも当院を選んだ理由です。

研修や研修以外で、良かった点や気づいた点などあれば教えてください。

当院の魅力的なところは垣根の低さです。当院の研修医室は後期研修医(専攻医)の先生方も同室のため、わからないことなど、非常に質問がしやすい環境となっています。また、研修医室自体も、1人に1台ずつ電子カルテがあり、机や椅子も新調されたところで、きれいな環境で仕事ができ、快適です。



02

当院を選んだ決めてはなんですか。

診療においては、各科の垣根が低く、相談しやすい環境であることが当院の魅力だと感じます。現在多数の科に後期研修医(専攻医)がいるため、ちょっとした疑問を相談しあえます。他職種の方々も優しく熱意のある方が多く、一緒に処置や検査をしてご指導いただいています。また、私は初期研修中に出産しましたが、先生方をはじめ、事務の方々にも大変お世話になりました。仕事に関しても、その他の事柄に関してもすぐ相談できる環境にあるため、生活や業務に関して不安を感じたことが一度もありませんでした。病院全体で研修医・後期研修医(専攻医)を支えてくださっていると実感しましたので、当院で後期研修医(専攻医)としても引き続きお世話になることに決めました。

研修や研修以外で、良かった点や気づいた点などあれば教えてください。

私は呼吸器領域を専門とする内科医を目指していますが、新専門医制度においては専門領域以外にも様々な領域の症例を数多く経験することを求められます。初期研修から当院でお世話になっていますが、後期研修医(専攻医)1年目の時点でJ-OSLERで必要とされる疾患群はほぼ網羅できており、他院での1年間を専門領域に重点をおいて過ごすことができる見込みです。



2019年徳島大学卒業  
呼吸器内科専攻医



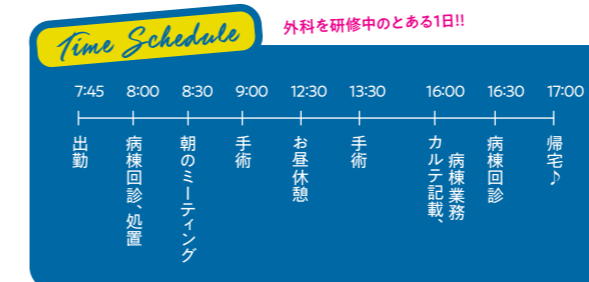
03

当院を選んだ決めてはなんですか。

自由に診療科を選べる期間が長かったからです。志望科が決まっている人は、専攻する診療科で長く学ぶことができ、志望科が決まっていない人は、様々な科を経験することで、じっくりと考えられると思います。私は志望科が決まっていたので、2年目は専攻する科で半年間学ばせていただいています。実際に働いてみると、学生実習で感じたのとは違うことも多く、色々悩める時間が多いところも魅力だと思います。

研修や研修以外で、良かった点や気づいた点などあれば教えてください。

昨年、椅子と机が一新されてとても綺麗になった研修医室が魅力です。また、研修医室には後期研修医(専攻医)の先生方もいらっしゃいます。薬の相談をしたり、コンサルトも気軽に受けたりしてください。歳が近い先生も多く、仕事以外のことも楽しくおしゃべりしています。研修医のことをいつも気にかけてくださっていて、可愛がってもらっています♪



2021年神戸大学卒業  
研修医2年目



# TRAINING PROGRAM

## 研修プログラムの特徴

神戸医療センターの研修は、医師としての人格を涵養し、プライマリー・ケアの基本的な診療態度や知識・技術などを修得することを理念とし、医師・患者・家族らとコミュニケーションを図り、患者を全人的に診ることができる医師として必要な診療能力を身に付けることをねらいとしています。

1年目に内科24週、救急（麻酔科含む）12週、外科8週、精神科4週、2年目に地域医療4週、産婦人科8週、小児科4週、選択32週の研修を行い、選択期間は標榜30科のうち希望の科を複数選択可能で、自由度の高いプログラムとなっています。

## 国立病院機構 神戸医療センター群卒後臨床研修プログラム(例)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						外科		救急	麻酔科	精神科	救急
2年次	産婦人科	地域医療	小児科	選択研修 標榜診療科から1科ないし複数科を自由に選択可能								

精神科の研修は協力型臨床研修病院の正仁会明石土山病院、地域医療の研修は国立病院機構南九州病院で行います。一般外来は内科・外科・小児科にて並行して研修を行います。

## 研修環境

在籍指導医 (2022年度時点)	合計 26名	主な出身大学 自治医科大学、富山大学、福井大学、愛知医科大学、滋賀医科大学、大阪医科薬科大学、神戸大学、島根大学、福岡大学（2022年4月1日現在）
在籍初期研修医 (2022年度時点)	合計 15名 ●卒後1年次の初期研修医数 9名（男性 8名：女性 1名） ●卒後2年次の初期研修医数 6名（男性 3名：女性 3名）	主な出身大学 山形大学、奈良県立医科大学、和歌山県立医科大学、神戸大学、徳島大学、九州大学 主な出身大学 近畿大学、神戸大学、広島大学、香川大学、愛媛大学 1年次には神戸大学とのたすきがけ3名を含む
在籍後期研修医(専攻医) (2022年度時点)	合計 14名（男性 10名：女性 4名）	主な出身大学 岩手医科大学、福井大学、大阪医科薬科大学、神戸大学、島根大学、山口大学、香川大学、徳島大学（2022年4月1日現在）
カンファレンスについて	内科外科合同カンファレンス、CPC、須磨区・垂水区病診連携カンファレンス、脊椎外科カンファレンス、KSCYK（若手脊椎外科医のための脊椎外科カンファレンス）、その他各科でのカンファレンス多数	
協力型施設	精神科研修：正仁会明石土山病院にて実施、地域医療研修：国立病院機構南九州病院にて実施	
研修修了後の進路	神戸医療センター後期研修医(専攻医)に採用 など	
関連大学医局	神戸大学	

# INFORMATION

## 給与・処遇

給与	●卒後1年次 月給 395,600円／平均年収 5,500,000円 ●卒後2年次 月給 395,600円／平均年収 6,800,000円 賞与：年間1.69月（1年次：約448,000円、2年次：約668,000円） 年収には諸手当などを含まず。
勤務時間	週35時間（原則：平日8:30～16:30）
医師賠償責任保険	個人で加入
宿舎・住宅	宿舎 4,900円／月（病院敷地内 1Kタイプ、ユニットバス付き、宿舎入居者の駐車場費用は4,100円／月）
社会保険	健康保険（厚生労働省第二共済組合）、厚生年金、雇用保険、労災保険
当直回数	1年次 平均2回／月（1年次は当直医の補助としての副当直） 2年次 平均2回／月
当直料	2年次 20,000円／回（1年次は当直医の補助としての副当直のため勤務を割り振ります）
休日・有給	有給休暇：年20日、リフレッシュ休暇：年3日、年末年始の休日（12月29日～1月3日）、その他慶弔などの特別休暇

## 数値で見る病院実績

■神戸医療センター 救急指定：2次救急 病床数：304床

2019年度／2021年度

常勤医師  
54名／59名

入院患者数(1日)  
260名／167名

救急車搬送件数  
1,975件／1,502件

専攻医  
12名／12名

外来患者数(1日)  
491名／453名

手術件数  
2,405件／2,236件

研修医  
14名／16名

平均在院日数  
13.7日／12.2日

2021年度は2019年度に比べ患者数・救急車搬送件数・手術件数などが減少していますが、これは新型コロナウイルス感染症への対応のための制限などによるものです。

## 病院見学・研修医募集要項について

### 病院見学

病院見学	随時受付 ※土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く
当直見学	なし
見学時交通費補助	なし
昼食補助	あり

事前に、主に見学したい診療科・見学を希望する日程（複数の候補日）を明記して右記事務局あてにメールでお問い合わせください。

### 募集要項

応募資格、募集人員、選考方法、出願手続き・書類などは以下からご確認ください。

<病院見学・募集要項などのお問い合わせ>  
神戸医療センター研修管理委員会事務局  
TEL. 078-791-0111（代表）  
FAX. 078-791-5213  
E-MAIL: 412-kenshu\_i@mail.hosp.go.jp

